

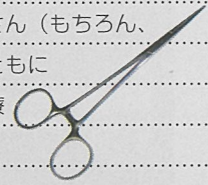
◆ 最上地域の医療に携わっている医師からのメッセージ

山形県立新庄病院 研修医 山口 慧

2018年4月より新庄病院での研修を始め、はや9か月が経過しようとしています。

新庄病院は最上二次医療圏の中核病院として、common diseaseから緊急性の高い症例まで、様々な患者さんが来院されます。その中で研修をさせていただいて、非常に多彩な経験を積むことができていると感じています。また、新庄病院のスタッフの皆さんは優しく教育熱心で、そのおかげで充実した研修生活を送ることができています。

住民の高齢化率が高く、市町村の連携が強い最上地域の医療は、山形県の地域医療らしさを強く反映していると思います。地域医療に興味のある皆さん（もちろん、興味のない方も）、ぜひ私たちとともに最上地域で学び、楽しみ、地域医療を支えていきませんか。

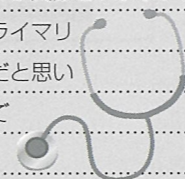


山形県立新庄病院 研修医 鈴木 幸大

2018年4月より県立新庄病院での研修を始め、これまで内科、外科、整形外科で研修をさせていただきました。病院の先生方、スタッフの皆様にはとても親切にいただき、充実した日々を過ごさせていただいております。

新庄病院は研修医が少人数のため多くの診察や手技を実際に自分で経験できます。また指導医の先生方はマンツーマン以上で指導していただき、基礎的なことから丁寧に教えていただいております。

新庄病院は最上二次医療圏唯一の中核病院であり、一次から三次医療まで様々な症例の患者の方々を受診されます。多種多様な症例を多数経験できるためプライマリケアの診療能力習得にとっても良い環境だと思います。皆さんも最上地区で研修を積んでみませんか。



◆ 最上地域で行われている医療への取り組み

- 新庄市が設置し、地元医師会に委託して365日診療を行う夜間休日診療所を平成19年3月に開設しました。
- 最上地域の医療に触れ、将来の就業を考えるきっかけとなるように医学生を対象とした地域医療実習事業を実施しています。
- 最上地域保健医療対策協議会*1を中心として、地域一体となった「救急医療体制の整備」、「医師等医療従事者確保対策」等、地域の保健医療の充実に向けた事業を実施しています。
- 最上地域では、基幹型臨床研修病院として県立新庄病院と新庄徳洲会病院が指定を受けており、研修医に対しては少人数受入れの利点を活かしたきめの細かい研修・指導を行っています。
- 災害拠点病院である県立新庄病院は、平成22年3月に山形DMAT病院の指定を受け、平成23年3月の東日本大震災や平成28年4月の熊本地震、平成30年9月の北海道胆振東部地震の際には、発災後直ちにDMATを派遣し、被災地の支援を行いました。
- 平成23年2月3日に、保育園保護者や母親グループ、地域づくり団体等の住民による「私たちとお医者さんを守る最上の会」が結成されました。病院での時間外受診適正化を促す活動を行い、最上地域の勤務医の負担軽減と医師定着を目指しております。

*1 最上地域保健医療対策協議会とは、最上地域の保健医療に関して総合的・効果的な対策を推進するため、行政(県、市町村、警察、消防)、医療関係者、住民(学識者、議会)で構成する最上地域独自の団体で、安心な暮らしを支える地域医療の充実に向けて、地域一丸となって取り組んでいます。

◆ 山形県医師修学資金貸与制度について

山形県では、県内の医療機関に勤務する医師の確保を目的として、「山形県医師修学資金貸与制度」を設けています。大学において医学を履修する課程に在学する方で、卒業後直ちに県内の公立病院等に勤務いただける方に対し、その修学に必要な資金(修学資金)を貸与しています。大学卒業後、県内の公立病院等に修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍(その期間が7年に満たない場合は7年)に相当する期間を勤務していただくなどの一定の条件を満たせば、修学資金を返還する必要がなくなります。

詳しくは山形県のホームページをご覧ください。

発行 最上地域保健医療対策協議会

(平成31年3月)

事務局

〒996-8501 新庄市沖の町10-37 新庄市健康課母子保健推進室
TEL 0233-22-2111 (内514) FAX 0233-23-2469 E-Mail kenkou@city.shinjo.yamagata.jp
〒996-0002 新庄市金沢字大道上2034 山形県最上総合支庁(最上保健所)保健企画課
TEL 0233-29-1256 FAX 0233-22-2025 E-Mail ymogamihoken@pref.yamagata.jp

詳しくは、「山形県最上地域医療情報ポータルサイト」ホームページをご覧ください。
URL <http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshicho/mogami/314023/iryoujyuhou.html>

山形県最上地域で
医療に携わっていただける方
をお待ちしています

もがみ の 医療



ごあいさつ

最上地域は、山形県北東の内陸部に位置し、北は秋田県南部、東は宮城県北西部に接している1市4町3村からなる地域です。当地域は、人口が約73,000人と二次保健医療圏としては県内で最も少ないですが、65歳以上の老年人口の割合については県内で最も高く、高齢化の進んだ地域となっています。

また、当地域の人口10万人あたりの医師数は137.5人で、全国(251.7人)や山形県全体(233.3人)と比べても低い水準となっています。

こうした医療環境の中で、当地域の基幹病院として親しまれてきた山形県立新庄病院の全面移転新築事業が動き出しました。現在は、平成30年3月に策定された「山形県立新庄病院改築整備基本計画」に基づき、基本設計・実施設計が行われているところであり、2023年度の開院に向けて着実に準備が進められています。

地域住民がいきいきと暮らせる地域づくりのためには、医師をはじめとする多くの医療従事者が地域医療に携わっていただく必要があります。

最上地域ではみなさんのような新しい力を必要としています。
私たちとともに地域医療の担い手になっていただける方を心からお待ちしております。

最上地域保健医療対策協議会 会長 三條 典男

山形県最上地域のご紹介

山形県最上地域は、山形県と秋田県を結ぶ南北軸と日本海側の庄内地域と太平洋側の仙台市を結ぶ東西軸が交差しているほか、山形新幹線により首都圏へのアクセスも充実した交通の要衝となっている地域です。

四方を鳥海山や月山、神室連峰などに囲まれ深い原生林が多く残り、全国でも有数の「巨木の里」として知られています。

平成4年に舟形町の西ノ前遺跡より出土した土偶「縄文の女神」が、平成24年に国宝に指定されたほか、平成28年にユネスコ無形文化遺産に登録された新庄まつり(毎年8月24日から26日に開催)では、きらびやかな装飾を施し絢爛豪華を競う山車行列、古式ゆかしい神輿渡御行列などが披露され、勇壮にして華麗なまつり囃子の響きが町中を包み込みます。

食では、山菜やそば、伝承野菜が有名です。赤倉・瀬見・肘折・羽根沢などの温泉地も日本の原風景を偲ばせる昔ながらの温泉として多くの人を魅了しています。



① 町立真室川病院

住所/真室川町大字新町469-1
電話/0233-62-2211



- 診療科/内・整・耳
- 病床数/一般55
- 常勤医師数/5名

施設からのPR

平成14年10月に包括的な保健・医療・福祉システムの確立を目指して「ヘルスケアセンターまむろ川」を整備しました。当病院はその中核を担い、いつでも安心して医療が受けられるよう医療体制やCT・MRI等医療機器の整備を図っています。

また、地域住民の健康保持、福祉向上のために保健・福祉・介護部門が併設されていることから、地域包括医療・ケアを積極的に推進し、事業を展開しています。

さらに、医師の臨床研修については、山形大学医学部附属病院及び山形県立新庄病院の協力施設と位置付けられており、地域医療の充実した病院として大変好評を得ております。

- http://www.town.mamurogawa.yamagata.jp
- E-mail/byouin@town.mamurogawa.yamagata.jp

④ 町立金山診療所

住所/金山町大字金山548-2
電話/0233-52-2915



- 診療科/内・外・小
- 病床数/一般19
- 常勤医師数/3名

施設からのPR

当診療所は19床の病床を有する、町内唯一の入院機能を持つ医療機関です。

健康長寿の町を目指して、健康・福祉医療が一体となって町民に対する医療の提供及び健康増進に取り組んでおります。リハビリ室のほか臨床検査、CT(16列)装置、骨密度測定装置、内視鏡など検査機能も充実し、特定健診を始めとする健康診断や日帰り一泊人間ドック検診にも対応しております。また、毎週水曜日(第1~第4)は午後7時までの延長診療、毎週月曜日は疼痛外来診療、木曜日は小児科外来診療を行っております。

- http://www.town.kaneyama.yamagata.jp/shinryojo/
- E-mail/byouin@town.kaneyama.yamagata.jp

⑤ 戸沢村中央診療所

住所/戸沢村大字古口2664-5
電話/0233-72-3363



- 診療科/内
- 常勤医師数/1名

施設からのPR

戸沢村は、人口が4,600人余りです。句「五月雨をあつめて早し最上川」の最上川が村の中央を流れており、「最上川舟下り」では、四季を問わず楽しめます。流域には1千年以上の杉(土湯杉)が林立している「幻想の森」や「草薙温泉」があり、砂風呂付の温泉「ぼんぼ館」、道の駅「高麗館」などがあります。診療所は平成元年4月に開設されて以来、30年目を迎えました。村唯一の医療機関であり、今後に於いても住民の治療予防、健康維持のため日々診療を続けてまいります。

- http://www.vill.tozawa.yamagata.jp
- E-mail/shinryojo@vill.tozawa.yamagata.jp

⑥ 大蔵村診療所

住所/大蔵村大字清水2325-3
電話/0233-75-2355



- 診療科/内・外・歯
- 常勤医師数/3名

施設からのPR

大蔵村は、人口が3,300人余りと県内で最も小さい自治体ですが、「日本で最も美しい村連合」に加盟している自然豊かな美しい村です。診療所は、村内唯一の医療機関で現在3名の医師・歯科医師で内科・外科・歯科の診療を行っています。現在、介護施設や訪問看護・介護ステーション、包括支援センターとも連携し、在宅療養支援に力を注いでおり、寝たきりや終末期の患者さんの訪問診療、看取りそして家族の支援を積極的に行っています。

- E-mail/ohkurashin@bz04.plala.or.jp

最上地域の病院・公立診療所

② 真室川町立釜淵診療所

住所/真室川町大字釜淵818-31
電話/0233-65-2235

- 診療科/内・整
- 診療日/火曜日の午後・木曜日

③ 真室川町立及位診療所

住所/真室川町大字及位424-19
電話/0233-66-2112

- 診療科/内
- 診療日/診療日/第1・3・5月曜日の午前
第2・4月曜日の午後

最上地域の医療機関数

(平成30年12月31日現在)

■病院数/5

■診療所数/54

- 内訳: 一般診療所/36
社会福祉事業施設内診療所・検診センター・保健所等/18

■診療科別施設数(上記「一般診療所」36施設の標準診療科)

診療科	施設数	診療科	施設数	診療科	施設数	診療科	施設数
内科	26	外科	8	耳鼻咽喉科	2	心療内科	1
呼吸器内科 (呼吸器科含む)	2	整形外科	7	皮膚科	3	アレルギー科	1
循環器内科 (循環器科含む)	5	形成外科	1	泌尿器科	4	リウマチ科	2
小児科	13	肛門外科 (肛門科含む)	2	産婦人科	1	リハビリテーション科	2
消化器科 (腎臓科含む)	7	眼科	2	婦人科	1	糖尿病内科	1
						内分泌内科	1

■歯科診療所数/29



⑦ 最上町立最上病院

住所/最上町大字向町64-3
電話/0233-43-2112



- 診療科/内・外・整・婦・眼
- 病床数/一般60
- 常勤医師数/4名

施設からのPR

当病院は、「ウェルネスタウン構想(町民の健康な体、健康な心、健全な社会生活をサポートする総合施設として全国的にも先進的発想となる理念)」に基づいて整備された施設の中核を担っており、医療・保健・福祉が一体となった地域包括ケアを強力に推進していきます。

また、山形大学及び県立中央、新庄病院の初期臨床研修協力病院として「地域医療」のプログラムで研修医を受け入れて、きめ細やかな指導を行っております。

- http://mogami-hp.com/
- E-mail/hospital@mogami.tv

⑧ 山形県立新庄病院

住所/新庄市若葉町12-55
電話/0233-22-5525



- 診療科/内・神内・消内・循内・呼内・小・外・乳外・整・形・脳外・皮・泌・産婦・眼・耳・放・麻
- 病床数/一般452・感染2
- 常勤医師数/44名

施設からのPR

昭和27年の設立以来、「仁・愛・和」を基本理念とする病院憲章の下、高度化、多様化する地域の医療需要に応え、一次から三次医療まで、地域の様々な症例に対応した医療を提供しています。

また、基幹型臨床研修病院として、少人数受入れ(4人/年)の利点を活かし、研修医に対してきめ細かな研修・指導を行っています。2023年度の新病院開院を目指し、一丸となって取り組んでいます。

- http://www.ysh.pref.yamagata.jp
- E-mail/yshinbyo@pref.yamagata.jp

⑨ 新庄徳洲会病院

住所/新庄市大字鳥越字駒場4623
電話/0233-23-3434



- 診療科/内・外・整・脳・泌・内・神内・循内・歯科口腔外科
- 病床数/一般178・療養48
回復期リハビリ44
- 常勤医師数/6名

施設からのPR

平成10年に開設された当院は、本年度20周年を迎えました。急性期から回復期、慢性期そして在宅への切れ目ない医療の提供を心掛けています。

特にリハビリテーションの充実を力を入れており、30名以上のセラピストを有しております。今後予測される高齢化にも対応し、地域の医療の一端を担ってまいります。

- http://www.shin-toku.com/
- E-mail/iji2akimoto@shin-toku.com

⑩ 新庄明和病院

住所/新庄市大字福田806
電話/0233-22-2047



- 診療科/精・神・内
- 病床数/精神180
- 常勤医師数/2名

施設からのPR

当院は、最上地区において精神科病床を有する唯一の医療機関であり、精神科医療圏域基幹病院、応急入院指定病院、災害拠点精神科病院、認知症疾患医療センター、認知症初期集中支援チーム、医療観察法指定通院医療機関の役割を担っております。

入院治療をはじめ、精神科訪問看護およびデイケア、地域活動支援センター、共同生活援助事業所による地域生活移行の支援にも力を注いでいます。

また、精神疾患や認知症で身体合併症(主に慢性腎不全・人工透析)を有する患者様の医療にも精神科医が主体性をもって関与するという理念の下、MPU(Medical Psychiatry Unit:心身統合病棟)を整備し、積極的に精神科身体合併症医療に取り組んでおります。

尚、同法人の介護老人保健施設エーデルワイスにおいては、介護保険サービスの提供を行っております。今後も職員一同、患者様が安心して医療を受けられる環境を提供できるように尽力して参ります。

- E-mail/meiwa-soumu@io.ocn.ne.jp

⑪ 新庄市夜間休日診療所

住所/新庄市堀端町3-33
電話/0233-29-6300



- 診療科/内・小
- 受付時間/夜間(月曜~土曜日)
18:30~21:00
休日(日曜・祝日・12/31~1/3)
8:30~11:30
13:00~16:30

施設からのPR

当診療所は、夜間・休日診療の定着化と、時間外休日診療体制の充実を図ることを目的に、平成19年3月に開設されました。

新庄・最上地域の公立及び個人病院等の多くの医師と新庄最上薬剤師会のご協力により、365日住民の方々の診療を行い、地域の一次救急医療体制の一翼を担っています。